

## ■診療情報管理委員会

旧南一条病院から外科および呼吸器科の一部が分離し、それまでの院内各委員会の統廃合が行われました。現在の診療情報管理委員会は以前の診療情報管理委員会とコンピュータネットワーク委員会が統合されたものです。

院内 LAN (Local Area Network) を用いた情報管理・共有システムの運用を主として、医療記録の管理・改善までを手がけることとなります。

平成16年度は前年度に引き続き、LANを用いた検査予約システムの構築がありました。当初の計画であった内視鏡検査・X線CT・生理機能検査のオンライン予約が可能となっております。

今後は予約だけではなく本格的なオーダーリング・システム、そして最終的には電子カルテシステムの構築をゴールラインとしておりますが、コストの問題のみならず現在の保有システムとの整合性の問題などがあります。

医療記録管理上の大きなイベントとして、今年度はカルテがB5版からA4版に移行しました。現在はB5カルテと併用せざるを得ない状況ですが、順次書き換え・データコピーが行われております。A4化に伴い各用紙のサイズも統一されデータの見通しが良くなります。また療養病棟で実施されているように、すでにA4化されている看護記録との一冊化は医療記録の一本化への試金石ともなります。カルテや看護記録、その他の医療記録が時系列に並び、医療スタッフ間で情報の共有が出来ることが理想ですが、使い勝手の良いシステムでなくては意味がありません。

月一回の委員会では運用上の問題を順次議論し、より効率的に医療情報を管理できるべく活動しております。

文責 青山 真也